

新光グローバル・ハイイールド債券ファンド (年1回決算型)

追加型投信／海外／債券

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、主として海外の高利回り社債に実質的な投資を行い、高水準のインカムゲインの確保と中長期的なキャピタルゲインの獲得を目指して運用を行いました。投資対象とする外国投資信託では、原則として投資対象資産の発行通貨を売り予約し、米ドルを買い予約する為替取引を行いました。

ここに、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2021年9月28日～2022年2月16日

第9期	償還日：2022年2月16日	
償還日 (2022年2月16日)	償還価額	15,026.31円
	純資産総額	37百万円
第9期	騰落率	0.6%
	分配金合計	0円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。
(注2) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書(全体版)は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

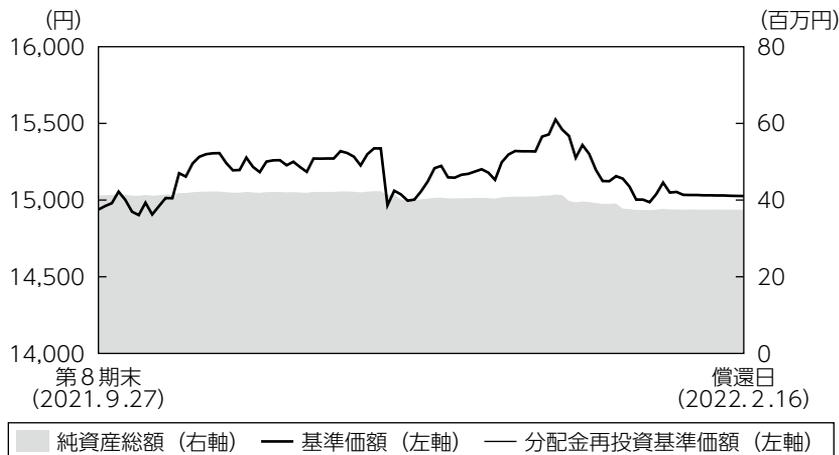
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



第9期首： 14,938円
 償還日： 15,026.31円
 (既払分配金0円)
 騰落率： 0.6%
 (分配金再投資ベース)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

円建てのケイマン諸島籍外国投資信託である「WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド（マルチ・カレンシー）ファンドーUSDクラス」（以下、ハイイールド・ボンド・ファンドといいます。）を通じて、主として海外のハイイールド債券に実質的に投資を行いました。また、国内短期公社債マザーファンドへの投資を行いました。

設定来、ハイイールド債券市場と通貨がともに上昇したことから基準価額（分配金再投資ベース）は上昇となりました。

当期は、ハイイールド債券市場は下落したものの、通貨が上昇したことから基準価額（分配金再投資ベース）は上昇となりました。

1 万口当たりの費用明細

項目	第9期		項目の概要
	(2021年9月28日 ～2022年2月16日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	70円	0.462%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は15,166円です。
(投信会社)	(23)	(0.150)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(45)	(0.300)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(2)	(0.013)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
合計	70	0.462	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

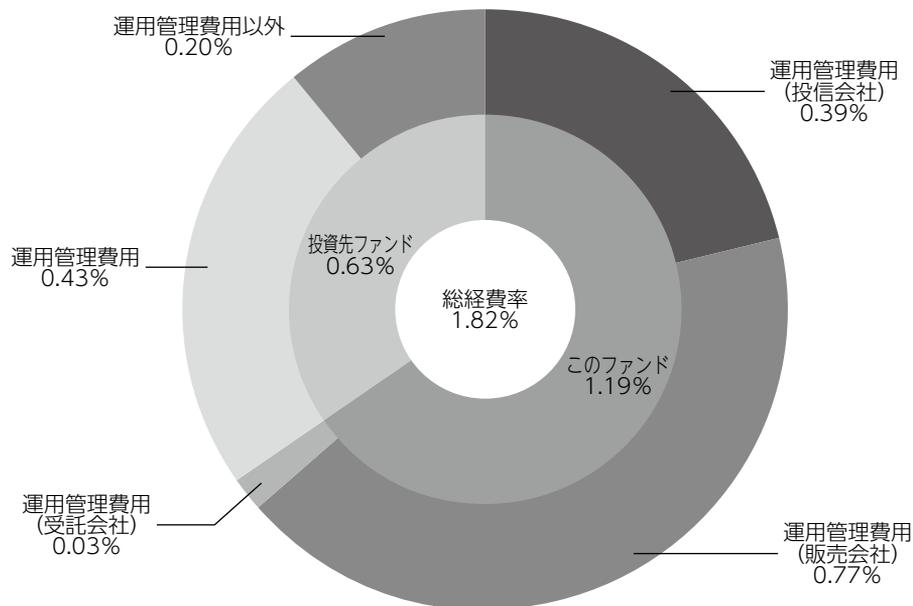
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.82%です。



総経費率 (①+②+③)	1.82%
①このファンドの費用の比率	1.19%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.43%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.20%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

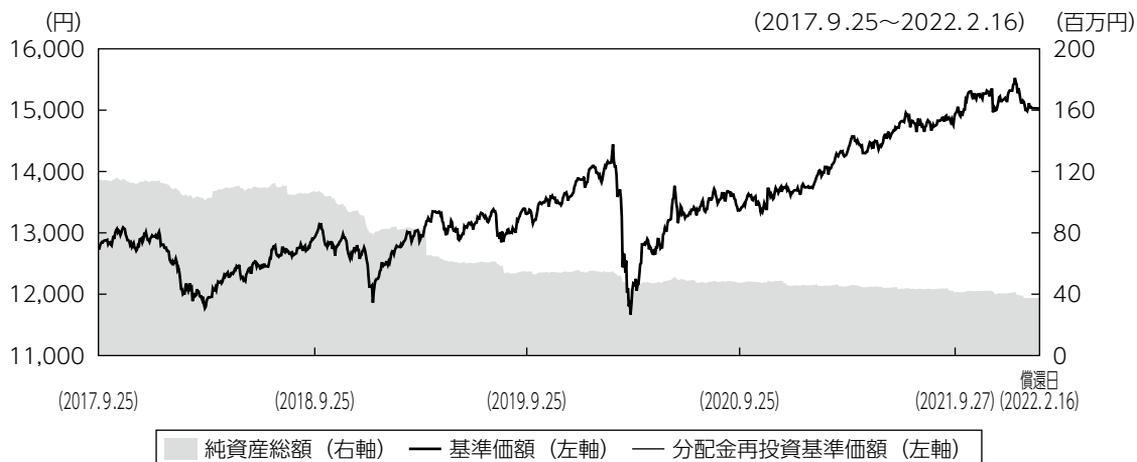
(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2017年9月25日の基準価額に合わせて指数化しています。

	2017年9月25日 期首	2018年9月25日 決算日	2019年9月25日 決算日	2020年9月25日 決算日	2021年9月27日 決算日	2022年2月16日 償還日
基準価額 (分配落) (円)	12,743	12,931	13,308	13,366	14,938	(償還価額) 15,026.31
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	1.5	2.9	0.4	11.8	0.6
純資産総額 (百万円)	114	107	54	47	41	37

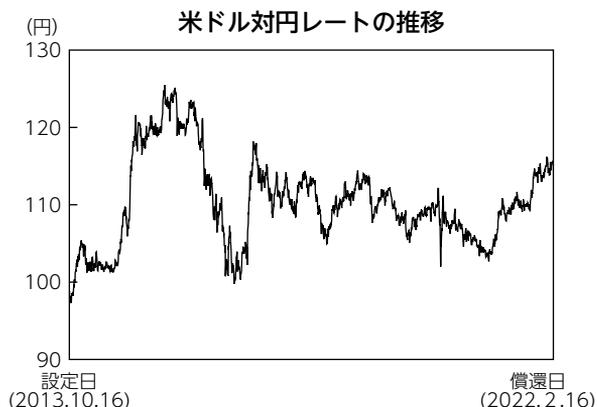
(注) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

設定来の投資環境

設定来、原油価格下落による米国エネルギー関連銘柄のデフォルト率上昇、米連邦準備制度理事会（F R B）の金融緩和縮小と利上げ実施、米中貿易摩擦など、相場の調整局面はありましたが、ハイイールド債券市場は概ね堅調に推移しました。2020年に入り、新型コロナウイルスの感染拡大と世界的な都市封鎖により、市場は乱高下しましたが、主要国の大規模な金融緩和策やワクチン開発及び接種の進展により、市場のリスク回避姿勢が改善し、上昇しました。

国内短期金融市場では、日本銀行の大規模な金融緩和政策の影響で、3ヵ月国庫短期証券利回りは2013年から0.10%以下の水準で推移しました。その後、2016年にはマイナス金利政策が導入されたことにより、同金利はマイナス金利で推移することになりました。

設定来、日米金利差が拡大傾向であったことから米ドルは対円で上昇しました。しかし、2016年に入り市場のリスク回避姿勢が高まったことで下落する局面もありました。2020年に新型コロナウイルスの感染拡大を受けて変動幅が拡大する局面もありました。2021年以降は、新型コロナウイルスのワクチン開発及び接種の進展やF R Bの金融政策の正常化などを受けて、上昇して償還日を迎えました。



設定来のポートフォリオについて

●当ファンド

ハイイールド・ボンド・ファンドを高位に組み入れました。また、国内短期公社債マザーファンドの組み入れを継続しました。

●WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド（マルチ・カレンシー）ファンドーUSDクラス

2022年2月16日時点でのポートフォリオの状況は、キャッシュを除くベースで保有銘柄数は104銘柄、地域別では米国を選好しました。信用格付け別では、B格やBB格の銘柄を中心の組み入れを継続しました。また、セクター別では消費者関連、通信、エネルギーなどを中心とし、市場動向等に合わせ銘柄選択を行いました。



※基準価額は、当作成期間における分配金を再投資したものとみなして計算しています。

●国内短期公社債マザーファンド

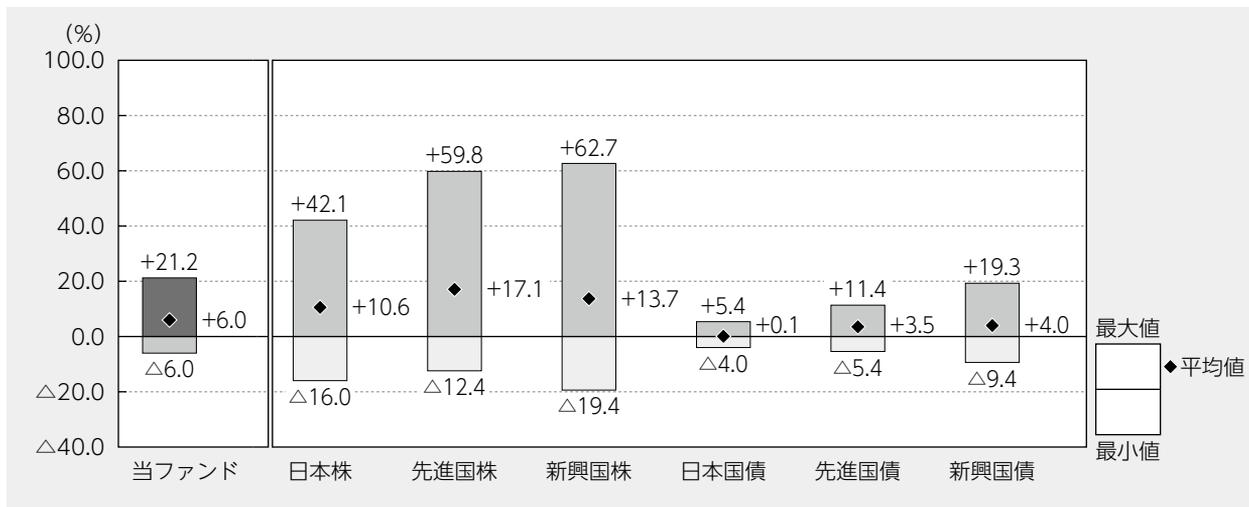
残存期間の短い国債や地方債などで運用を行いました。

このたび償還を迎えるにあたりまして、当ファンドへのご愛顧に心より感謝申し上げますとともに、今後とも一層のお引立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2013年10月16日から2022年2月16日までです。	
運用方針	投資信託証券を主要投資対象として、安定した収益の確保と投資信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	新光グローバル・ハイイールド債券ファンド（年1回決算型）	投資信託証券。
	WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド（マルチ・カレンシー）ファンドーUSDクラス	主として海外の高利回り社債に実質的な投資を行います。
	国内短期公社債マザーファンド	本邦通貨建ての公社債。
運用方法	WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド（マルチ・カレンシー）ファンドーUSDクラスへの投資を通じて、主として海外の高利回り社債に実質的な投資を行い、高水準のインカムゲインの確保と中長期的なキャピタルゲインの獲得を目指して運用を行います。投資対象とする外国投資信託では、原則として投資対象資産の発行通貨を売り予約し、米ドルを買い予約する為替取引を行います。	
分配方針	分配対象額の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、基準価額水準や市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合などには分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づいた運用を行います。	

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2017年2月～2022年1月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

*各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースィファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

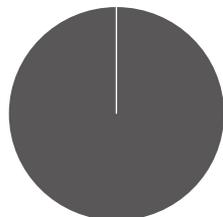
※各指数については後掲の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容（2022年2月16日現在）

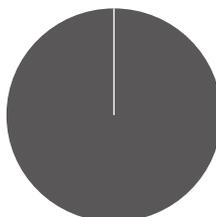
当ファンドに組入れておりました有価証券は期中に全て売却し、また親投資信託受益証券は期中に全て解約いたしました。

◆資産別配分



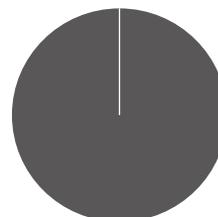
その他
100.0%

◆国別配分



その他
100.0%

◆通貨別配分



その他
100.0%

(注1) 比率は償還時における純資産総額に対する割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。

純資産等

項目	償還時
	2022年2月16日
純資産総額	37,486,186円
受益権総口数	24,947,036口
1万口当たり償還価額	15,026.31円

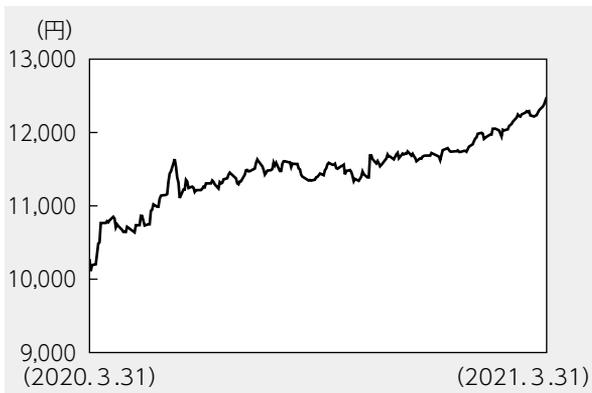
(注) 当期中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は2,640,970円です。

組入ファンドの概要

※償還時における組入ファンドはありません。

【WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド（マルチ・カレンシー）ファンド-USDクラス】（計算期間 2020年4月1日～2021年3月31日）

◆基準価額の推移



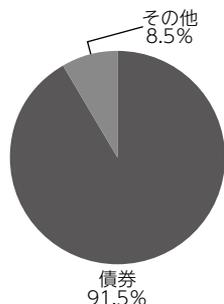
◆組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
TEVA PHARMACEUTICAL FINANCE NETHERLANDS	アメリカ・ドル	4.9%
CCO HLDGS LLC/CAP CORP	アメリカ・ドル	4.3
NEWELL BRANDS INC	アメリカ・ドル	3.7
KRAFT HEINZ FOODS CO	アメリカ・ドル	3.6
SPRINT CORP	アメリカ・ドル	3.5
VERIZON COMMUNICATIONS	アメリカ・ドル	3.4
FORD MOTOR CREDIT CO LLC	アメリカ・ドル	2.5
INEOS QUATTRO FINANCE 1 REGS	ユーロ	2.5
DELTA AIR LINES INC	アメリカ・ドル	2.4
BNP PARIBAS	アメリカ・ドル	2.0
組入銘柄数		119銘柄

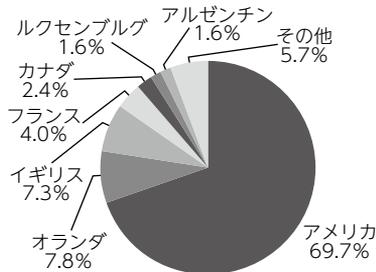
◆1万円当たりの費用明細

費用明細については開示されていないため、掲載しておりません。

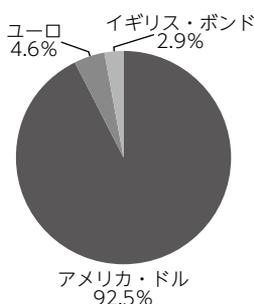
◆資産別配分



◆国別配分



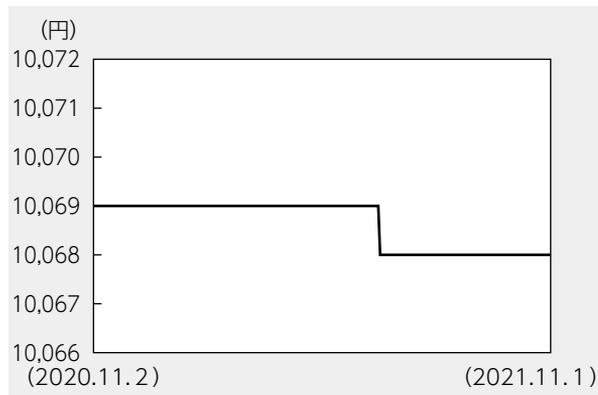
◆通貨別配分



- (注1) 基準価額の推移はWAグローバル・ハイ・イールド・ボンド（マルチ・カレンシー）ファンド-USDクラスの計算期間のもので、また、当期における分配金を再投資したものととしてアセットマネジメントOneが作成したものです。
- (注2) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分については、WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド（マルチ・カレンシー）ファンドの決算日現在の状況を表示しております。
- (注3) 「WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド（マルチ・カレンシー）ファンド-USDクラス」は、「WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド（マルチ・カレンシー）ファンド」の個別クラスとなっております。
- (注4) 組入上位10銘柄、国別配分、通貨別配分の比率は、WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド（マルチ・カレンシー）ファンドの組入公社債に対する評価額の割合です。
- (注5) 資産別配分は、WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド（マルチ・カレンシー）ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。
- (注6) 資産別配分については、現金等はその他として表示しています。なお、その他は、未払金等の発生によりマイナスになることがあります。
- (注7) 国別配分は、発行国もしくは投資国を表示してあります。
- (注8) 国別配分については、多国籍および上位8位以下をその他に含めて集計しています。
- (注9) 「WAグローバル・ハイ・イールド・ボンド（マルチ・カレンシー）ファンド」は、米ドル以外の通貨建債券へ投資した場合、原則として債券の発行通貨売り/米ドル買いの為替取引を行います。
- (注10) 組入上位10銘柄、資産別配分、国別配分、通貨別配分は、財務書類および、ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・エルエルシーのデータをもとにアセットマネジメントOneが作成したものです。費用の総額に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

【国内短期公社債マザーファンド】（計算期間 2020年11月3日～2021年11月1日）
2021年11月1日現在、有価証券等の組入れはございません。

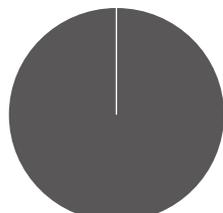
◆基準価額の推移



◆1万口当たりの費用明細

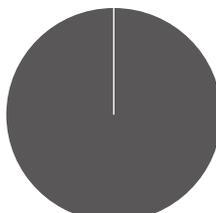
計算期間中に発生した費用はありません。

◆資産別配分



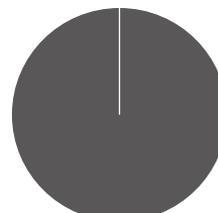
その他
100.0%

◆国別配分



その他
100.0%

◆通貨別配分



その他
100.0%

(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のもので。

(注2) 資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注3) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注4) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

(注5) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、日本の株式市場を広範に網羅し、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。同指数は、株式会社東京証券取引所（㈱東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、㈱東京証券取引所が有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(このページは白紙です)

(このページは白紙です)

